

# 【事業概要】高速バスの空きスペースを利用した貨客混載

## 実施事業者

伊予鉄バス(株)、伊予鉄南予バス(株)

## 事業内容

高速バスの空きトラックルームを活用した貨客混載を実施し、愛媛県八幡浜産の果物・水産加工品を東京都新宿区まで輸送し、環境負荷低減と流通の効率化を図る。

令和元年11月1日

## 実施前

生産者などの荷主

集荷

県内営業所



都内営業所

配達

販売所  
(小売店、飲食店、  
産直マルシェ等)  
(東京都新宿区等)

凡例

トラック

バス

特積輸送した場合

年間 約2.6t-CO<sub>2</sub>、年間トラック運転時間 約700時間

## 実施後

伊予鉄南予バス  
八幡浜バス停  
(営業所車庫)

(愛媛県  
八幡浜市)

八幡浜17:20発



伊予鉄バスの高速バスを活用  
(乗客と果物・水産加工品の貨客混載)

週2回(平日のみ)

走行距離: 約919km  
所要時間: 約14時間

専用の保冷BOX(2個)を利用し  
空きスペースに積載

バスタ新宿

(回送)

バス会社車庫



受け渡し

販売所  
(小売店、飲食店、  
産直マルシェ等)  
(東京都新宿区等)

## 特徴

- 高速バスの空きトラックルームを活用した、地元産品の貨客混載による地域貢献や地域活性化

## 効果

- CO<sub>2</sub>排出削減量 約2.6t-CO<sub>2</sub>
- 地元産品の販路拡大